

広告掲載、企業・書籍展示

開催趣意書

日本小児精神神経学会第 120 回記念大会 子どものトラウマ—再認識されるべき心の問題—

◆会 期◆

2018（平成 30）年 12 月 15 日（土）～16 日（日）

◆会 場◆

日本消防会館（ニッショーホール）
（東京都港区虎ノ門 2 丁目 9 番 16 号）

◆会 長◆

宮本 信也（白百合女子大学人間総合学部発達心理学科 教授）

【お問い合わせ先（運営事務局）】

株式会社アークメディア内

担当：中嶋 志穂／小川 隆男

〒102-0075 東京都千代田区三番町 7-1 朝日三番町プラザ 406 号

TEL：03-6272-6516／FAX：03-5210-0874

E-mail：jsppn120@arcmedium.co.jp

※お問い合わせなどは上記運営事務局へお願いいたします。

ご挨拶

謹啓 貴社におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたび、日本小児精神神経学会第120回記念大会を、2018年12月15日(土)～16日(日)、日本消防会館(ニッショーホール)にて開催させていただくこととなりました。

日本小児精神神経学会は、1960年に小児精神神経学研究会として発足し、1992年に学会となり、2013年より一般社団法人日本小児精神神経学会となりました。会員数は1,400名を超え、小児の発達や行動の問題に関する学会としては、わが国で最も長い歴史を持つ学会の一つです。日本小児科学会の分科会となっておりますが、医療のみならず、心理、教育、福祉、保健など、多様な領域の方々が連携できる場となっております。

今回、大会の主テーマを『子どものトラウマ』とさせていただきました。子ども虐待、いじめ、性被害、犯罪被害、災害、事故など、子どもたちはトラウマを生じうるさまざまな出来事に遭遇することがあります。長期間繰り返されるトラウマを体験した子どもたちは、感情や行動のコントロールが苦手となり、発達障害との鑑別が問題にされてきました。そのためか、発達障害に関わってこられているあらゆる職種の方々の中で、子どものトラウマへの関心が高まってきております。日本小児精神神経学会は、現在、子どもの発達と行動の問題を主な対象としており、子どものトラウマの研究や対応をしている会員も少なくありません。本大会では、子どものトラウマに関し、その概念、診断、治療まで広く取り上げ、この問題に対する検討を深めていきたいと考えております。

本学会の活動は年々盛んになってきており、都市圏での開催では、毎回、700名を超える方々に参加いただいております。学会全体として子どものトラウマを正面から取り上げる学術集会は少なく、今回の大会は、その意味でも多くの方々の関心を集め、例年と同等かそれ以上の参加者が期待されております。もとより、大会開催に関しましては、経費削減に努める所存ですが、大会参加費のみで首都圏で学術集会を開催するには財政的に困難が見込まれ、皆様方の多大なるご支援がなければ準備・運営を十分にはできない現状がございます。

諸事ご多端の折、誠に恐縮でございますが、本大会の趣旨・重要性をご理解いただき、是非ともご賛同を賜りたくお願い申し上げます。

末筆ではございますが、貴社の益々のご発展をお祈り申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

謹白

平成30年5月吉日

日本小児精神神経学会第120回記念大会

会長 宮本 信也

(白百合女子大学発達心理学科 教授)

1. 開催概要

1. 名 称： 日本小児精神神経学会第 120 回記念大会
2. テ ー マ： 子どものトラウマ—再認識されるべき心の問題—
3. 会 長： 宮本 信也（白百合女子大学発達心理学科 教授）
4. 会 期： 2018（平成 30）年 12 月 15 日（土）～16 日（日）
5. 会 場： 日本消防会館（ニッショーホール）
（東京都港区虎ノ門 2 丁目 9 番 16 号）
6. 学 会 規 模： 会 員 数 1,419 名（平成 30 年 5 月現在）
参加予定者数 700 名
7. プログラム概要：
 - 1) 構 成：
特 別 講 演：Social Brain 研究の最前線（仮題）
講演・シンポジウム：発達性トラウマ障害、複雑性心的外傷後ストレス障害、災害とトラウマ、トラウマの治療、養育者支援など
研修セミナー：TF-CBT、EMDR などトラウマ治療について
一 般 演 題：発達障害や子どものトラウマに関する演題を中心に公募
ランチョンセミナー（2セッション）・イブニングセミナー（1セッション）
 - 2) 書籍・企業展示、等も予定しております
8. 最近の開催実績：
〔第 118 回〕平成 29 年 11 月 3 日（金）～4 日（土）
会 長：安達 潤（北海道大学大学院教育学研究院）
開催地：北海道札幌市
総参加者数 241 名（会員 134、非会員 92、学生 15）
：〔第 117 回〕平成 29 年 6 月 3 日（土）～4 日（日）
会 長：石崎 朝世（公益社団法人発達協会王子クリニック）
開催地：東京都文京区
総参加者数 731 名（会員 331、非会員 375、学生 25）
9. 事務局組織
会 長 宮本 信也（白百合女子大学発達心理学科 教授）
運営事務局 株式会社アークメディア内
担当：中嶋 志穂／小川 隆男
〒102-0075 東京都千代田区三番町 7-1 朝日三番町プラザ 406 号
TEL：03-6272-6516／FAX：03-5210-0874
E-mail：jsppn120@arcmedium.co.jp

2. 収支予算書

【収入の部】

単位：千円

項目	予算額	摘要
学会本部開催援助金	500	
参加者会費	5,350	会 員@7,000×350名 非会員@8,000×350名 学 生@4,000×25名
協賛金	1,500	ランチョンセミナー：2 イブニングセミナー：1 各1社 500,000×3社
抄録集広告収入	315	13社
企業展示・書籍展示料収入	103	9社
収入 計	7,768	

【支出の部】

単位：千円

項目	予算額	摘要
講師招聘費	400	謝金，記念品など
会場費	1,695	会場利用料，会場備品代など
事務局運営費	1,745	
抄録集制作	1,154	抄録集印刷・製本など
大会準備費	856	HP作成費用を含む
懇親会費	400	
当日運営費	1,200	当日運営スタッフ
通信費	300	抄録集発送・作業費含む
予備費	18	
支出 計	7,768	

3. 「プログラム・抄録集」 広告掲載 募集要項

概 要

1. 広告媒体名 : 日本小児精神神経学会第 120 回記念大会 プログラム・抄録集
2. 発行予定日 : 2018 年 11 月中旬
3. 配布対象 : 日本小児精神神経学会会員および学術集会参加者へ配布
4. 発行部数 : 1,700 部
5. 媒体製作費 : 約 1,100,000 円
6. 広告料総額 : 550,800 円 (表 4 カラーの場合)
7. 体裁 : A4 判、約 80 頁、オフセット印刷

広告掲載料

■ ページ割付は事務局に一任願います

掲載場所	スペース	募集口数	掲載料 (税込)
表 2 (表紙裏)	1 頁 (モノクロ)	1 口	86,400 円
表 3 (裏表紙裏)	1 頁 (モノクロ)	1 口	54,000 円
表 4 (裏表紙)	1 頁 (4 色)	1 口	162,000 円
	1 頁 (モノクロ)	1 口	108,000 円
後 付	1 頁 (モノクロ)	5 口	32,400 円
後 付	1/2 頁 (モノクロ)	4 口	21,600 円

広告版下について

- ◆ 版下データでの入稿を原則といたします。紙焼き、フィルム等 (アナログ原稿) での入稿も承りますが、画質劣化の恐れがありますのであらかじめご了承ください。
- ◆ データを CD-R などの記憶媒体に保存し、必ず出力見本を添付の上、次頁の送付先までお送りください。データはプログラム・抄録集印刷後、ご返却いたします。
- ◆ 編集を要する原稿をお預かりする場合は、指示内容により別途実費相当額をご請求申し上げます場合がございますので、あらかじめご了承ください。

【データ入稿時の注意】

- ・ 使用 OS を明記してください (Mac/Windows の別、バージョンも含めて)
- ・ 作成アプリケーションを明記してください。
- ・ アウトライン化済みの印刷に耐えうる解像度のデータをご用意ください。
- ・ 版下サイズは A4 判仕上がり寸法
1 頁 : 天地 255mm×左右 175mm、1/2 頁 : 天地 125mm×左右 175mm

申込・お支払方法

1. 申込方法

同封の申込用紙に必要事項をご記入の上、運営事務局宛 FAXにてお送りください。
申込書を受理した旨を必ずご担当者に連絡いたします。申込書送付後 1 週間が過ぎても連絡がない場合はお問い合わせください。

2. 申 込 締 切：2018 年 9 月 25 日（火）

3. 版下送付締切：2018 年 9 月 28 日（金）

4. お支払方法

会期終了までに請求書をお送りいたします。請求書ご査収後、指定された期日までにお振込ください。

※銀行発行の振込控をもって、当方の領収書に代えさせていただきます。

※振込手数料は貴社負担にてお願い申し上げます。

5. お申し込み先・広告版下送付先

日本小児精神神経学会第 120 回記念大会 運営事務局

株式会社アークメディア内

担当：中嶋 志穂／小川 隆男

〒102-0075 東京都千代田区三番町 7-1 朝日三番町プラザ 406 号

TEL：03-6272-6516／FAX：03-5210-0874

E-mail：jsppn120@arcmedium.co.jp

4. 企業展示・書籍展示 募集要項

概 要

1. 日 程：2018（平成30）年12月15日（土）～16日（日）
2. 会 場：日本消防会館（ニッショーホール）5階大会議室
3. 募集区分：スペース小間（企業展示・書籍展示）
4. 出展資格：学術集会の趣旨をご理解いただける医療関連の機器、医薬品、書籍などを製造または取り扱う企業・団体
5. 申込方法：同封の申込用紙に必要事項をご記入のうえ、FAXにて運営事務局宛にお送りください。
※申込書を受領した旨を必ずご担当者へ連絡いたします。申込書送付後、1週間経っても連絡がない場合はお問い合わせください。
※出展内容が本展示の趣旨にそぐわない場合、その受付を保留・拒否する場合があります。あらかじめご了承ください。
6. 申込締切：2018年10月1日（月）
※ただし、募集小間数に達し次第締め切らせていただきます。お早目にお申込みください。
7. 支払方法：申込締切後、出展費用（小間代）の請求書をお送りいたします。請求書ご査収後、指定された期日までにお振込ください。
※銀行発行の振込控をもって、当方の領収書に代えさせていただきます。
※振込手数料は貴社負担にてお願い申し上げます。
8. そ の 他：・小間割、搬入出スケジュール、等詳細は、2018年11月下旬頃「出展実施要項」にて、改めて出展者へご案内申し上げます。
・書籍展示など物販を伴う展示の場合、ニッショーホール様へ物品販売手数料として、一律10,800円をお支払する必要があります。
本学会終了後、物品販売手数料お支払いのご案内をさせていただきますので、あらかじめご了承ください。

出展料と募集小間数

タイプ	単位	出展場所	小間サイズ	募集小間数	出展料(税込)
企業展示	1小間	5階 大会議室	間口 1,800mm× 奥行 900mm× 高さ 700mm	3小間 (程度)	21,600円
書籍展示	1本	5階 大会議室	間口 1,800mm× 奥行 450mm× 高さ 700mm	6本 (程度)	6,480円

※書籍展示は複数本お申込みいただくことが可能です。

展示基礎小間仕様(予定)

2018年5月現在

事務局が準備する展示基礎小間は以下の通りです。

◆企業展示

- 1) 展示サイズ：間口 1,800mm×奥行 900mm×高さ 700mm
- 2) 展示机：(1,800mm×450mm×700mm) 2台
- 3) 電源コンセント

※社名板、バックパネル、クロス、その他の装飾をご利用になる場合は、各社でご用意ください。ただし、ご利用になる場合は、お申し込み時にその旨明記ください。お申し出がございました備品について、事務局から学会会場へ利用申請を行い、事前に許諾を得る必要があります。

なお、学会会場では、事前に許可されない備品の搬入・使用をお断りされる場合がございますこと、あらかじめご了承ください。

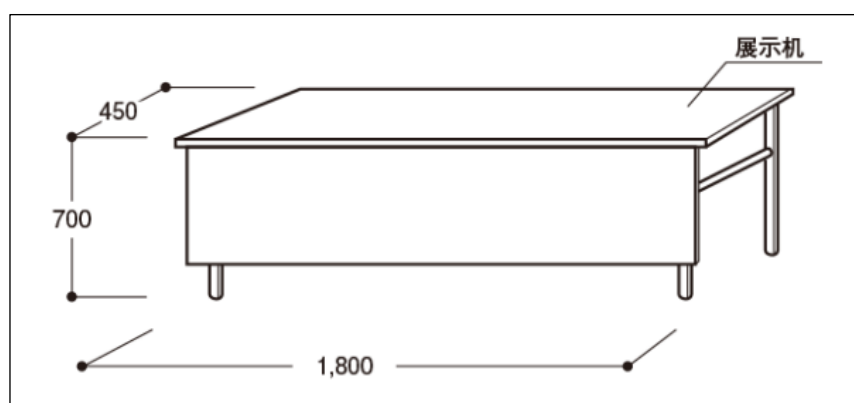
※事務局からは展示机とコンセントのみの貸し出しとなります。

◆書籍展示

- 1) 展示サイズ：間口 1,800mm×奥行 450mm×高さ 700mm
- 2) 展示机：(1,800mm×450mm×700mm) 1台

※クロス、商品カバー、社名板は各社にてご用意ください。

[展示机]



その他事項

1. 小間の割り当て

出展申込締切後、申込日、小間数、出展内容を考慮のうえ主催者が決定し、2018年11月下旬頃送付いたします「出展実施要項」にて、各出展者へ通知いたします。この割り当てに関してはお答えできかねますのであらかじめご了承ください。

2. 出展の取消

出展者のご都合による出展申込の取り消し、変更は原則としてできません。やむをえず出展を取り消し、変更される場合、お支払済の出展料は返金できませんので、ご了承ください。

※小間配置が確定した後の取消につきましては、出展料お支払前であっても、それまでに発生した事務手数料を申し受ける場合がございますので、ご注意ください。

3. 変更・中止

主催者は不可抗力またはやむを得ない事由により、本展示の開催期間・時間などの変更、または開催を中止する場合があります。中止の場合、出展料は返金いたしますが、出展者側でそれまで要した費用は各社の負担となります。あらかじめご了承ください。

4. 搬入・搬出について

以下の日程で予定しておりますが、正式なスケジュールは小間割り通知の際に改めて出展者へご案内申し上げます。

・搬入設営：12月15日（土） 8：00～11：00（予定）

・展 示：12月15日（土） 9：30～17：00（予定）

：12月16日（日） 9：30～16：00（予定）

・撤 去：12月16日（日） 16：00～17：00（予定）（最終撤去は17：00まで）

※上記日程が急遽変更になる場合がございますのでご了承ください。この変更に伴う出展申込の取り消しはできません。また、これで生じた損害は補償できません。

※会場には駐車スペースがございません。停車にて30分以内の荷物の積み下ろしのみ可能です。

5. 出展物の管理

各出展物の管理は出展者が責任を持つものとして、展示期間中の展示物を盗難、火災、損傷等、不可抗力による出展物の損害に対して、主催者および事務局、施設関係者は補償等の責任は一切負えませんので、ご了承ください。

6. 危険物の持込

可燃物、危険物への施設内への持込は規定により一切禁止します。

7. 利用上の注意

出展者が会場施設、備品等を破損、紛失した場合は実費を申し受けます。

申込・お問い合わせ先

日本小児精神神経学会第120回記念大会 運営事務局

株式会社アークメディア内

担当：中嶋 志穂／小川 隆男

〒102-0075 東京都千代田区三番町7-1 朝日三番町プラザ406号

TEL：03-6272-6516／FAX：03-5210-0874

E-mail：jsppn120@arcmedium.co.jp

一般社団法人日本小児精神神経学会 役員名簿

〔理事長〕

宮本 信也 白百合女子大学人間総合学部発達心理学科

〔常務理事〕

奥山眞紀子 国立成育医療研究センターこころの診療部
小林 繁一 静岡県立こども病院発達小児科
杉山登志郎 福井大学子どもこころの発達研究センター
中田洋二郎 立正大学心理学部
古荘 純一 青山学院大学教育人間科学部教育学科
松寄くみ子 跡見学園女子大学心理学部臨床心理学科
宮島 祐 東京家政大学子ども学部子ども支援学科
山崎 知克 浜松市子どもこころの診療所
米山 明 心身障害児総合医療療育センター小児科

〔理事〕

石川 道子 武庫川女子大学文学部心理・社会福祉学科
氏家 武 氏家記念こどもクリニック
金生由紀子 東京大学大学院医学系研究科こころの発達医学分野
北山 真次 姫路市総合福祉通園センター
小石 誠二 川崎こども心理ケアセンターかなで かなで診療所
汐田まどか 鳥取県立総合療育センター
高田 哲 神戸市総合療育センター
辻井 正次 中京大学現代社会学部
広瀬 宏之 横須賀市療育相談センター
宮地 泰士 名古屋市西部地域療育センター
山下裕史朗 久留米大学医学部小児科

〔監事〕

井原 成男 早稲田大学人間科学部健康福祉科学科
宇野 彰 筑波大学人間系障害科学域音声・言語障害学

(平成 30 年 4 月 1 日現在)